

取扱説明書



目次

はじめに.....	2
安全上のご注意.....	2
主な機能.....	3
付属品の確認.....	4
パソコン動作環境 Windows.....	4
パソコン動作環境 Mac.....	4
各部の名称.....	5
液晶モニター画面表示.....	8
ご使用前の準備.....	10
バッテリーの取り付け.....	10
バッテリーの充電.....	10
メモリーカードの装填.....	10
電源を入れる.....	11
フォトモード.....	12
ビデオモード.....	19
再生モード.....	20
パソコンに接続する.....	23
付録A：仕様.....	23
付録B：よくある質問と回答.....	25

はじめに ご使用前にお読みください

この度は、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

事故を防ぐための重要な注意事項と取り扱い方が書かれていますので、ご使用前に本書をよくお読みの上、製品を正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

- 本製品の使用および故障によるデータの破損・消失、利益損失、その他付随的、間接的、あるいは二次的損害をはじめとするあらゆる損害について、当社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- 著作権や肖像権などにお気を付けください。撮影を制限されている場所での撮影やプライバシーを侵害するような撮影は行わないでください。
- 本書の内容を無断で複製することは、個人で楽しまれる場合を除き禁止されています。
- カメラを長時間使用すると本体が熱くなりますが、これは異常ではありません。
- 他社登録商標・商標をはじめ、本書に記載されている会社名、システム名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。
- 製品改良のため、予告なしに仕様などを変更することがあります。

安全上の注意 必ずお読みください

本製品を安全にご使用いただくために、下記項目をご使用前に必ずお読みいただき、正しくお使いください。

- ◇可燃ガス、爆発性ガスなどが大気中に存在する恐れのある場所では本製品を使用しないでください。引火・爆発の原因となります。
- ◇本製品を分解、改造および火中投下などは行わないでください。発火、破裂等の危険があります。本製品の点検や修理は販売店もしくは当社サポートセンターまで依頼ください。
- ◇本製品を高温の場所（暖房器具のそばなど）で使用および保管をしないでください。
- ◇本製品を歩行中や運転中、足場の悪い環境および不安定な場所で使用しないでください。事故やケガの原因となります。
- ◇本製品に水をかけたり、水につけたり、雨に濡らさないでください。火災や感電、故障の原因となります。また、感電の恐れがありますので、濡れた手でカメラを操作しないでください。
- ◇屋外で使用中に落雷の恐れがある場合は、すみやかに使用をやめてください。事故の原因となります。
- ◇小さな付属品を誤って飲み込む恐れがありますので、幼児の手の届かない場所に保管してください。万一飲み込んでしまった場合は、ただちに医師の診断をうけてください。
- ◇カメラ内部に水や異物が侵入した時は、すぐに使用をやめてください。電源を切りお近くの販売店もしくは当社サポートセンターにご相談ください。

- ◇火災や感電、故障の原因となることがありますので、以下のような場所での使用および保管は避けてください。
 - ・砂、ほこり等の多い場所 ・火のそば ・湿ったところ
 - ・温度および湿度の変化が激しい場所 ・直射日光をあたる場所や暖房器具のそば
- ◇故障防止のため、以下のことは避けてください。
 - ・強い衝撃や落下 ・湿気が多いところや、ほこりの多いところでの使用
- ◇レンズを直射日光に向けて撮影または放置しないでください。内部の部品が破損し、火災などの原因となります。
- ◇破損等で露出した内部や電極部分などには一切触れないでください。感電や故障の原因となります。
- ◇故障の原因となりますので、本製品を保管するときは上に重い物を載せないでください。
- ◇付属のケーブルを接続するとき、無理やり入れたり外したりしないでください。故障の原因となります。
- ◇視力障害になる恐れがありますので、フラッシュを至近距離で発光させないでください。
- ◇データ破損の原因となりますので、メモリーカードを取り外す際は必ずカメラの電源をオフにしてから行ってください。
- ◇電池は一般に低温になるにしたがって一時的に性能が低下します。寒冷地で使用するときは、防寒具や衣服の内側に入れるなどして保温しながら使用してください。常温に戻ると性能は回復します。
- ◇レンズや液晶モニターが汚れたときは、市販のクリーニング布で拭き取ってください。

< 恵安株式会社 サポートセンター >

メール: support@keian.co.jp FAX: 03-3980-5327

主な機能

- フォトモード(静止画撮影)- 最大解像度3000万画素の静止画撮影
- ビデオモード(動画撮影)- 最大でFHDサイズの動画撮影
- 2.7インチTFT液晶ディスプレイ8倍デジタルズーム
- スマイルキャッチ機能
- セルフイー機能
- 連写機能
- Effect機能
- SD(SDHC)カードスロット(最大32GBまで Class4以上推奨)

付属品の確認

- デジタルカメラ本体
- USBケーブル
- 取扱説明書(本書)
- ストラップ
- カメラケース(巾着タイプ)
- バッテリー

パソコン動作環境 Windows

写真や動画をパソコンにダウンロードするためには、以下の最小構成が必要です。

- Windows 11 / 10システム以上と互換性のあるPentiumシリーズプロセッサ
- 128MB以上のシステムメモリ、150MBのディスク空き容量
- 解像度 1024 x 768以上のディスプレイ
- 16ビットカラー以上のディスプレイアダプター

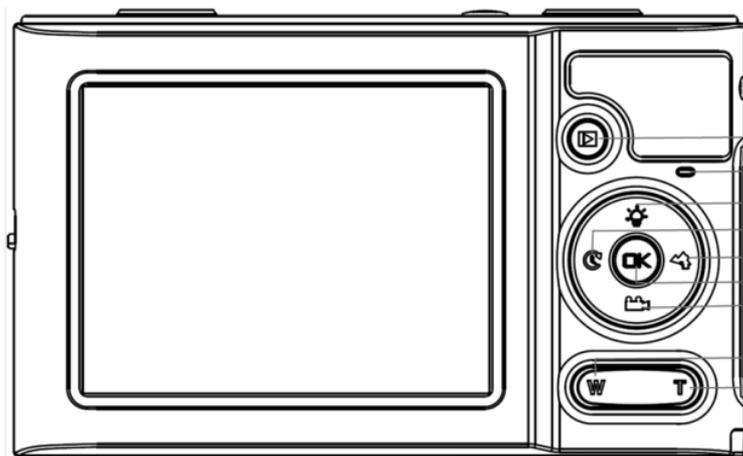
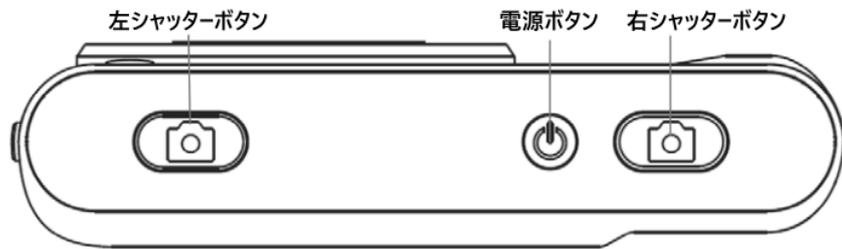
パソコン動作環境 Mac

- Power Macintosh G3 500MHz以上
- Mac OS Xバージョンまたは10.5.x以前
- 128MB以上のシステムメモリ（256MB推奨）、150MBのディスク空き容量
- 解像度800 x 600以上のディスプレイ

各部の名称

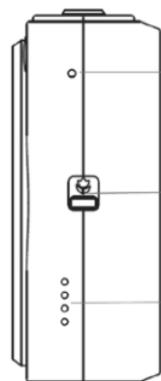


各部の名称



- 再生モード切替 / (設定時)戻るボタン
- LEDインジケータ
- フラッシュ(LEDライト)切替 / (設定時)上ボタン
- セルフタイマー切替 / (設定時)左ボタン
- シーン切替 / (設定時)右ボタン
- メニューボタン / (設定時)OKボタン
- ビデオモード切替 / (設定時)下ボタン
- ズームアウト(縮小)
- ズームイン(拡大)

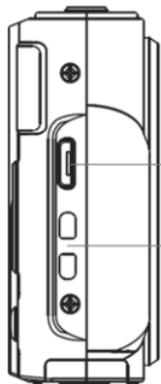
各部の名称



マイク

接写モード切替スイッチ

ブザー



microUSBポート

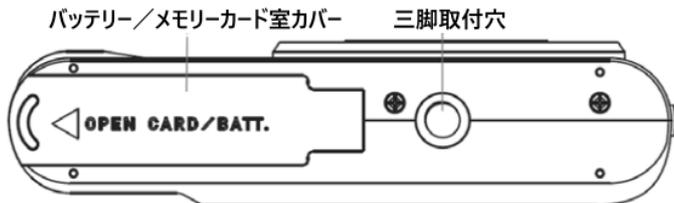
ストラップホルル



フラッシュ(LEDライト)

自撮りミラー

レンズ

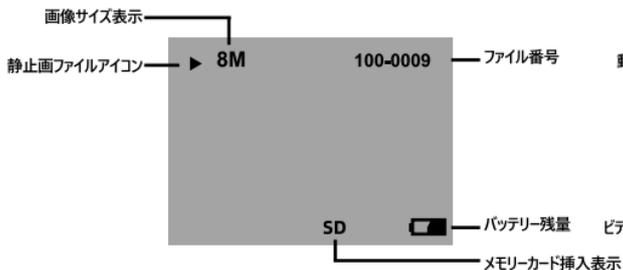
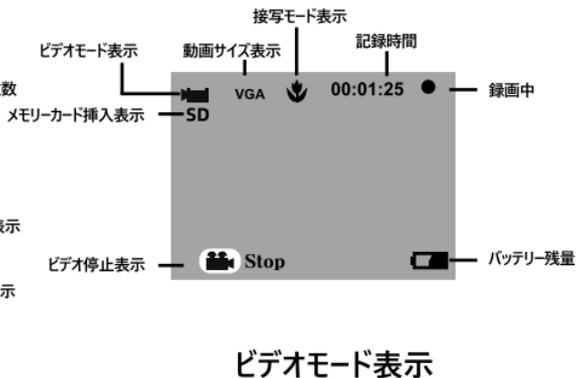
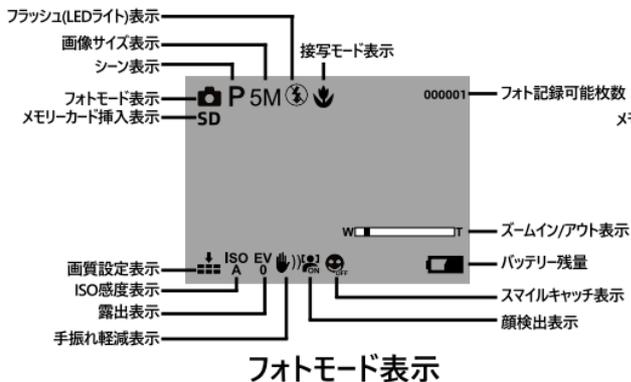


バッテリー/メモリーカード室カバー

三脚取付穴

OPEN CARD/BATT.

液晶モニター画面表示



バッテリー残量

 残量が充分あります

 充電してください

画質設定表示

 ノーマル

 ファイン

 スーパーファイン

フラッシュ(LEDライト)表示

 強制発光

 オート

 オフ

 赤目軽減

モード

 フォトモード

 再生モード

 ビデオモード

 セルフタイマー10秒オン

 セルフタイマー5秒オン

 セルフタイマー2秒オン

 セルフタイマーオフ

デジタルズーム

W ズームアウト(縮小) **T** ズームイン(拡大)

ロック(保護)

 ロック(保護)

手振れ軽減

 手振れ軽減オン

 手振れ軽減オフ

シーン

 オート  夜景ポートレイト  夜景

 ポートレイト  風景  スポーツ

 パーティ  ビーチ  高感度

ご使用前の準備

バッテリーの取り付け

使用前に付属のバッテリーを挿入してください。正しい挿入方法は以下のとおりです。

1. カメラ底部のバッテリー/メモリーカード室カバーを本体表示矢印の方向にスライドさせて開きます。



リチウム電池の取り付け

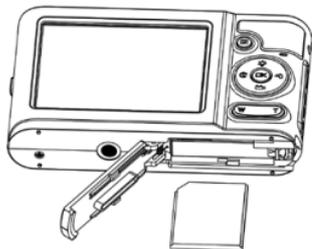
2. バッテリーを正しい極性で挿入します。
3. バッテリーがロックされたことを確認しカバーを閉じます。
(長時間カメラを使用しない場合は、バッテリーを取り外して保管してください)

バッテリーの充電

バッテリーが挿入されたカメラを付属のUSBケーブルでパソコンまたはUSB ACアダプタ(別売 5V 1A)に接続して充電します。本体のLEDインジケータは充電モードで赤色に点灯し、満充電で消灯します。

メモリーカードの装填

カメラは最大32GBのSD(SDHC)カードに対応しています(Class4以上推奨)。SD(SDHC)カードを挿入してからご使用ください。正しい挿入方法は以下のとおりです。



SD(SDHC)カードの取り付け

カメラ底部のバッテリー/メモリーカード室カバーを本体表示矢印の方向にスライドさせて開き、上のイラストのようにSD(SDHC)カードを挿入します。「カチッ」という音が聞こえたら、SD(SDHC)カードは正しく挿入されています。カメラの電源を入れると液晶ディスプレイにSDのアイコンが表示されます。

注意:

1. SD(SDHC)カードを挿入すると、撮影したすべての写真がSD(SDHC)カードに保存されます。
2. SD(SDHC)カードをフォーマットすると、プロテクトされたデータも含めて、全てのデータが消去されます。
3. フォーマット中にSD(SDHC)カードに触れたり取り外すと、SDカードが破損して使用できなくなることがありますので、使用中はカバーを開かないでください。

電源を入れる

フォトモード、ビデオモード、再生モードの3つのモードを搭載しています。

フォトモードでは静止画の撮影やカメラの設定、ビデオモードでは動画の撮影、再生モードでは写真や動画の閲覧のほか、写真の削除、回転、保護、トリミング、プリントなどが可能です。

カメラの電源を入れる

カメラ上部の電源ボタンを長押しすると、カメラの電源が入り、液晶画面が立ち上がって使用可能な状態になります。

カメラの電源を落とす

電源ボタンを長押しすると、カメラの電源が切れます。電池残量が少なくなると赤いアイコン  が表示され、自動的に電源が切れます。

フォトモード

カメラの電源をオンにすると、液晶画面にフォトモードであることを示すアイコン  が表示されます。

写真を撮る

撮影後（アイコンモードに戻る）、液晶画面右上に、その解像度であと何枚撮影できるかを示す数字が表示されます。

カメラのメモリーがいっぱいの状態で写真や動画を撮影しようとする、液晶画面に「カードがいっぱいです」というメッセージが表示されます。パソコンにデータを保存するか、SDカード内の画像を削除するなどしてメモリー残容量を確保するか、別のメモリーカードに交換してください。

デジタルズーム

デジタルズームで被写体を8倍に拡大することができます。ボタン（W） / （T）を押して拡大/縮小すると、液晶画面に対応するアイコン  が表示されます。

フラッシュ(LEDライト)

暗い場所での撮影や逆光の場合は内蔵フラッシュ(LEDライト)を使用しての撮影も可能です。

フラッシュ機能を使用するには、接写モードを望遠モード  に切替えてください。

接写モードの場合、画面に「マクロストロボ発光無し」と表示され、フラッシュ機能が望遠モードでのみ使用できることを示します。

フラッシュボタンを押すと、オート  → 強制発光  → 赤目軽減  → オフ  の順番にアイコンが表示され、フラッシュモードが切り替わります。電池残量が少なくなるとフラッシュ機能が使用できなくなりますのでご注意ください。

シーン切替

このカメラは、さまざまな環境での撮影に対応するため、以下のようなシーンモードを用意しています。

オート / 夜景ポートレイト / 夜景 / ポートレイト / 風景 / スポーツ / パーティ / ビーチ / 高感度。現在の照明条件や環境に応じて、撮影したいシーンを選択して撮影することができます。

1. メニューボタン(OKボタン) を押します。
2. 左/右ボタンでシーンアイコン  を選択します。
3. 上/下ボタンでシーンを選択します。オート / 夜景ポートレイト / 夜景 / ポートレイト / 風景 / スポーツ / パーティ / ビーチ / 高感度。
4. メニューボタン(OKボタン)を押して確定します。

注意：

1. シーンを選択すると、液晶画面に対応するシーンアイコンが表示されます。
2. シーン切替ボタン(右ボタン)を押すと、シーンオプションに直接アクセスすることもできます。
 - a. シーン切替ボタン(右ボタン)を押します。
 - b. 上/下/左/右のボタンで希望のシーンを選択し、メニューボタン(OKボタン)を押して確定します。

画像サイズ切替

写真のサイズと画質によって、カメラが撮影できる写真の枚数と、各画像ファイルの容量が決まり、写真の画質が良いほどファイルの容量が大きくなります。設定方法は以下の通りとなります。

1. メニューボタン(OKボタン) を押します。
2. 左/右ボタンで画像サイズアイコン  を選択します。
3. 上下キーを押して、サイズを選択します。
(30M)6400x4800, (24M)5600x4200, (21M)5616x3744, (20M)5200x3900, (18M)4896x3672, (16M)4608x3456,
(14M)4416x3312, (12M)4000x3000,(10M)3648x2736, (8M)3264x2448, (7M HD)3648x2048, (5M)2592x1944,
(3M)2048x1536, (2M HD)1920x1080, (VGA)640x480
4. メニューボタン(OKボタン)を押して確定します。液晶ディスプレイには、画像サイズに対応したアイコンが表示されます。

動画サイズ

1. メニューボタン(OKボタン)を押します。
2. 左/右ボタンで動画サイズアイコン  を選択します。
3. 上下のボタンを押して、1920x1080(FHD)/1280x720(HD)/640x480(VGA)/320x240 (QVGA)を選択します。
4. メニューボタン(OKボタン)を押して確定すると、カメラはフォトモードに戻ります。

手振れ軽減

本製品には、撮影時の手ブレによる写真のブレを軽減する手ブレ防止機能が搭載されています。

1. メニューボタン(OKボタン)を押します。
2. 左/右ボタンを押して、手振れ防止アイコン  を選択します。
3. 上/下ボタンで手ブレ軽減機能のオン/オフを選択します。
4. メニューボタン(OKボタン)を押して確定します。

顔検出

顔認識機能を搭載し、より高画質なポートレート写真を撮影することができます。

1. メニューボタン(OKボタン)を押します。
2. 左/右ボタンを押して、顔検出アイコン  を選択します。
3. 上/下ボタンで顔検出機能のオン/オフを選択します。
4. メニューボタン(OKボタン)を押して確定します。

スマイルキャッチ

1. メニューボタン(OKボタン)を押します。
2. 左/右ボタンを押して、スマイルキャッチアイコン  を選択します。
3. 上/下ボタンでスマイルキャッチのオン/オフを選択します。
4. メニューボタン(OKボタン)を押して確定します。

注意：セルフタイマーがオンのときは、スマイルキャッチ機能は自動的にオフになります。

セルフタイマー

シャッターボタンを押してから実際に撮影されるまでの時間を遅らせて、自分自身を写真に収めることができる機能です。自撮りする場合は、三脚を使用するか、安定した場所にカメラを置くことをお勧めします。

1. メニューボタン(OKボタン)を押します。
2. 左/右ボタンを押して、セルフタイマーアイコン  を選択します。
3. 上/下ボタンでセルフタイマーの時間オプション（オフ/2秒/5秒/10秒）を選択します。
4. メニューボタン(OKボタン)を押して確定します。

注意：セルフタイマーがオン有的时候は、スマイルキャッチ機能は自動的にオフになります。

連写

シャッターボタンを長押しすることで連続撮影が可能になる機能です。

1. メニューボタン(OKボタン)を押します。
2. 左/右ボタンを押して、連写アイコン  を選択します。
3. 上/下ボタンでオン/オフを選択します。
4. メニューボタン(OKボタン)を押して確定します。

Effect

撮影する写真に様々なEffectを与えることができる機能です。

1. メニューボタン(OKボタン)を押します。
2. 左/右ボタンを押して、Effectアイコン  を選択します。
3. 上/下ボタンで、ノーマル/B&W/Sepia/Red/Green/Blue/Sunset/Warm/Cool/Over/Exposure/IR/Binary/Vivid /Undertone/Dog Eye/Aibao/Gothic/Japan Style/LOMO/Negativeを選択します。
4. メニューボタン(OKボタン)を押して確定します。

設定

設定メニューでは、露出、ISO感度、ホワイトバランス、シャープネス、画質、日付、オートパワーオフ、言語、電源周波数、ピーブ音、フォーマット、初期設定など12項目の設定ができます。

各設定方法は次のとおりです。

1. メニューボタン(OKボタン)を押します。
2. 左/右ボタンを押して、設定アイコン  を選択します。
3. 上/下ボタンで目的の設定項目を選択しメニューボタン(OKボタン)を押します。

露出

写真の明るさを調整する設定です。

1. 設定メニューから上/下ボタンで露出を選択します。
2. 上/下ボタンで露出値（+3から-3まで）を選択します。
3. メニューボタン(OKボタン)を押して確定し、フォトモードに戻ります。

ISO感度

光源が理想的でなく、フラッシュや三脚の使用が許されない場合の光線状態を補正するための特殊機能です。ISO感度を使用する場合は、写真に光点が写り込まないように、ISO感度を低く設定してください。

1. 設定メニューから上/下ボタンでISO感度を選択します。
2. 上/下ボタンでISO値（オート/100/200/400）を選択します。
3. メニューボタン(OKボタン)を押して確定し、フォトモードに戻ります。

ホワイトバランス

光源の色に合わせて写真の色味を調整することができる機能です。

1. 設定メニューから上/下ボタンでホワイトバランスを選択します。
2. 上/下ボタンでホワイトバランス（オート/快晴/曇天/電球/蛍光灯）を選択します。
3. メニューボタン(OKボタン)を押して確定し、フォトモードに戻ります。

シャープネス

画像のエッジのシャープさを調整する設定です。

1. 設定メニューから上/下ボタンでシャープネスを選択します。
2. 上/下ボタンでシャープネス（標準/シャープ/ソフト）を選択します。
3. メニューボタン(OKボタン)を押して確定し、フォトモードに戻ります。

画質

写真の品質は、撮影できる写真の枚数にも影響します。画質を高く設定すると、撮影できる写真の数が少なくなります。写真の品質は高くなります。デフォルトの設定はスーパーファインです。

1. 設定メニューから上/下ボタンで画質を選択します。
2. 上/下ボタンで画質(ノーマル/ファイン/スーパーファイン)を選択します。
3. メニューボタン(OKボタン)を押して確定し、フォトモードに戻ります。

日付

この機能により、写真に表示されるシステム時刻を設定することができます。

1. 設定メニューから上/下ボタンで日付を選択します。
2. 上/下ボタンで日付/時刻設定を選択します。
3. メニューボタン(OKボタン)を押して、日付設定サブメニューに入ります。
4. 日付設定サブメニュー
 - 1). 左/右ボタンで、ハイライト部分のYY(年)、MM(月)、DD(日)、hr(時)、min(分)、sec(秒)を選択します。
 - 2). 上/下ボタンを押してハイライト部分を設定します。
 - 3). メニューボタン(OKボタン)を押して確定し、フォトモードに戻ります。

オートパワーオフ

初期設定では、カメラが3分間アイドル状態のとき、自動的に電源がオフになります。設定方法は次のとおりです。

1. 設定メニューから上/下ボタンでオートパワーオフを選択します。
2. 上/下ボタンで設定(1分/3分/5分/なし)を選択します。
3. メニューボタン(OKボタン)を押して確定し、フォトモードに戻ります。

注意： [なし] を選択すると、電池がなくなるか、手動で電源を切るまで、カメラの電源はオフになりません。

言語

カメラのメニュー言語を設定します。

1. 設定メニューから上/下ボタンで言語を選択します。
2. 上/下ボタンで希望の言語を選択します。
3. メニューボタン(OKボタン)を押して確定し、フォトモードに戻ります。

電源周波数

1. 設定メニューから上/下ボタンで電源周波数を選択します。
2. 上/下ボタンで周波数(50Hz/60Hz)を選択します。
3. メニューボタン(OKボタン)を押して確定し、フォトモードに戻ります。

ビープ音

カメラの操作音を設定する機能です。

1. 設定メニューから上/下ボタンでビープ音を選択します。
2. 上/下ボタンでオン/オフを選択します。
3. メニューボタン(OKボタン)を押して確定し、フォトモードに戻ります。

フォーマット

この機能は、メモリーカードをフォーマットし、プロテクトされたファイルを含むすべてのファイルをメモリーから削除します。

注意：一度フォーマットすると、カードに保存されているすべてのファイルが削除され、元に戻すことはできませんので、この機能は注意して使用してください。

1. 設定メニューから上/下ボタンでフォーマットを選択します。
2. 上/下ボタンでOKを選択します。
3. 「フォーマットを開始しますか？」のメッセージが表示されます。上/下ボタンで「はい」/「いいえ」を選択します。「はい」を選択するとメモリーカードのフォーマットが開始され、「しばらくお待ちください」のメッセージ表示後フォトモードに戻ります。

注意：メモリーカードのフォーマット中にカメラの電源を落としたり、メモリーカードを引き抜くとデータが破損しメモリーカードが使用できなくなる可能性がございますのでご注意ください。

初期設定

カメラの設定を工場出荷時の設定に戻すことができます。

1. 設定メニューから上/下ボタンで初期設定を選択します。
2. 上/下ボタンでOKを選択します。
3. OKを選択すると「初期設定？」のメッセージが表示されます。上/下ボタンを押して「はい/いいえ」を選択します。
4. 「はい」を選択すると設定が初期化され、フォトモードに戻ります。

キャンセル

キャンセルを選択すると、フォトモードに戻ります。

ビデオモード

注意：カメラの内蔵メモリーには限りがありますので、動画を撮影する前にSDカードを挿入してください。

フォトモード時に、ビデオモード切替／(設定時)下ボタンを押してビデオモード  に入ります。録画を開始すると、LCD画面の左上にアイコンが表示され、カメラがビデオモードであることを示し、LCD画面の右上に録画された時間が表示され、録画アイコン  が点滅します。

1. 動画ファイルは、AVI 形式で保存されます。カメラの再生モードで再生するか、PCなどのメディアシステムプレーヤーで動画を再生することができます
2. 録画中にズームイン・ズームアウトができます。

カメラのメモリーがいっぱいになると、動画を撮影しようとしたときに液晶画面に「カードがいっぱいです」と表示されます。この場合は、パソコンに画像をダウンロード、SDカード内の画像を削除するなどしてメモリー残容量を確保するか、別のメモリーカードに交換してください。

再生モード

再生モード切替／(設定時)戻るボタンを押すと、再生モードになります。液晶画面左上に▶(フォト)または📺(ビデオ)のアイコンが表示されます。再生モードでは、写真やビデオを再生することができます。フォト再生モードでは、画像の回転、保護、消去、画像トリミング、プリンタ接続の操作ができ、ビデオ再生モードでは保護、消去の操作ができます。

注意：カメラもしくはメモリーカードにフォト/ビデオがない場合、画面に「ファイルがありません」と表示されます。再生ボタンを押して写真モードに戻ります。

サムネイル再生

再生モード時にズームアウト(W)ボタンを押すと、サムネイル一覧画面に切り替わります。上下左右のボタンを押して、プレビューしたいフォト/ビデオを選択し、メニューボタン(OKボタン)で決定すると選択したフォト/ビデオに移動します。

ズームイン/アウト

フォト再生モードでは、ズームイン(T)/ズームアウト(W)ボタンで拡大・縮小が可能です。

1. ズームイン(T)ボタンを押すとズームイン(拡大)し、画面右上に画像の表示範囲が赤枠で表示されます。
2. 上下左右のボタンで表示範囲を移動することができます。
3. ズームアウト(W)ボタンを押すとズームアウト(縮小)します。

静止画の編集

再生モード時に左/右ボタンを押してフォト(静止画)を選択すると、液晶画面に静止画が表示されます。メニューボタン(OKボタン)から、画像の回転、保護、消去、画像トリミング、プリンタ接続が可能です。

画像の回転

1. フォト再生モード時にメニューボタン(OKボタン)を押します。
2. 左/右ボタンを押して、画像の回転  を選択します。
3. 上/下ボタンで目的の設定項目(90°/180°/270°/キャンセル)を選択し、メニューボタン(OKボタン)を押します。
4. 画面に「保存」と表示され設定された角度に変更されます。

保護

誤って削除されないように、写真やビデオを保護することができます。

1. フォト再生モード時にメニューボタン(OKボタン)を押します。
2. 左/右ボタンを押して、保護  を選択します。
3. 上/下ボタンでロック/ロック解除を選択します。
4. メニューボタン(OKボタン)を押して確定し、再生モードに戻ります。

消去

不要な写真や動画をいつでも消去して、メモリを増やすことができます。1枚ずつ削除することや、現在メモリーカードに保存されている保護されていない写真や動画をすべて削除することもできます。

1. フォト再生モード時にメニューボタン(OKボタン)を押します。
2. 左/右ボタンを押して、消去  を選択します。
3. 上/下ボタンでこの画像/オール/キャンセルを選択します。
4. 「この写真/動画を消去しますか？」もしくは「すべての写真を消去しますか？」とメッセージが表示されます。上/下ボタンで「はい」/「いいえ」を選択します。
5. 「はい」を選択してメニューボタン(OKボタン)を押すと、「しばらくお待ちください」とメッセージが表示され再生モードに戻ります。

画像トリミング

画像の特定の部分のみをトリミングし、新しい画像として保存することができます。

1. フォト再生モード時にメニューボタン(OKボタン)を押します。
2. 左/右ボタンを押して、画像トリミング  を選択します。
3. 上/下ボタンでトリミング/キャンセルを選択します。
4. トリミングを選択するとトリミングの範囲が青枠で表示されます。
5. 上下左右のボタンでトリミング範囲を移動します。
6. ズームイン(T)/ズームアウト(W)ボタンを押してトリミング範囲を拡大/縮小します。
7. トリミングの範囲が決まったらメニューボタン(OKボタン)を押します。
8. もう一度メニューボタン(OKボタン)を押すと保存します。左ボタンを押すと保存せずに再生モードに戻ります。

プリンタ接続

このカメラでは、プリンタを使って写真を印刷することができます。
カメラとプリンタを直接接続する場合は、「PictBridge(ピクトブリッジ)」対応のプリンタのみ印刷可能です。

1. フォト再生モード時に印刷する写真を選択しメニューボタン(OKボタン)を押します。
2. 左/右ボタンを押して、プリンタ接続アイコンを選択します。
3. 左/右ボタンを押して印刷アイコン  を選択します。
4. 上/下ボタンでプリンタ接続/キャンセルを選択します。
5. メニューボタン(OKボタン)を押すと、画面に「プリンタに接続してください」というメッセージが表示されます。
6. カメラと対応プリンタをUSBケーブルで接続し、印刷を開始します。

AVIファイルの再生

再生したいAVIファイルを選択します。

1. メニューボタンを押します。
2. 上ボタンで再生、右ボタンで再生停止、右ボタンで再生開始します。

パソコンに接続する

USBケーブルをパソコンに正しく接続し、カメラの電源を入れてください。PCにリムーバブルディスクとして認識されます。

1. パソコンに接続し自動再生ウィンドウで「写真とビデオのインポート」を選択します。
Windows/Macのガイドに従ってインポートを完了します。
デフォルト設定を選択するとPCに接続するだけでインポートウィンドウが開きます。
2. リムーバブルディスクのフォルダから画像に直接アクセスすることも出来ます。
 - a. 認識されたリムーバブルディスクのフォルダを開くと、「DCIM」のサブフォルダが表示されます。
 - b. 「DCIM」フォルダを開くと「100JLCAM」のサブフォルダが表示され、撮影したフォトやビデオファイルが表示されます。
 - c. ファイルの移動やコピー、切り取り、消去などPC上でファイルの操作が可能になります。

付録A：仕様

イメージセンサー	CMOS Sensor
静止画サイズ	(30M)6400x4800, (24M)5600x4200, (21M)5616x3744, (20M)5200x3900, (18M)4896x3672, (16M)4608x3456, (14M)4416x3312, (12M)4000x3000, (10M)3648x2736, (8M)3264x2448, (7M HD)3648x2048, (5M)2592x1944, (3M)2048x1536, (2M HD)1920x1080, (VGA)640x480
動画サイズ	FHD1920x1080(15fps), HD1280x720(30fps), VGA640x480(30fps), QVGA320x240(30fps)
モニタータイプ	2.7インチTFT
記録メディア	SDCard(最大32GB Class4以上推奨)
デジタルズーム	8X Digital Zoom
露出	'±3.0EV

ホワイトバランス	オート/快晴/曇天/電球/蛍光灯
シーン	オート/夜景ポートレイト/夜景/ポートレイト/風景/スポーツ/パーティ/ビーチ/高感度
ISO感度	オート/ 100/200/400
セルフタイマー	オフ/2秒/5秒/10秒
Effect	ノーマル/B&W/Sepia/Red/Green/Blue/Sunset/Warm/Cool/OverExposure/IR/Binary/Vivid/Undertone/DogEye/Aibao/ Gothic/JapanStyle/LOMO/Negative
記録フォーマット	(静止画) JPEG/(ビデオ)AVI
手振れ軽減	有
フラッシュ(LEDライト)表示	オート/強制発光/赤目軽減/オフ
プリンタ接続	有
顔検出表示	有
スマイルキャッチ機能	有
連写機能	有
マイク	有
インターフェース	USB2.0
OS対応	Windows 11/10 /MAC
バッテリー	リチウムイオンバッテリー
動作温度	0-40℃

付録B：よくある質問と回答

Q：メモリーカードがなくても撮影できますか？

A：カメラを正しく使用するために、Class4以上のSD(SDHC)カード（32GBまで）を挿入してから使用してください。写真はカードに保存され、カメラで閲覧や削除が可能です。撮影した画像はメモリーカードから写真をエクスポートし、パソコンにバックアップすることをお勧めします。写真をエクスポートした後、メモリーカードから写真を削除することで、ストレージ容量を確保し、撮影時のカメラの動作を速くすることができます。

Q：写真をエクスポートするにはどうすればよいですか？

A：付属のUSBケーブルを使って、カメラの充電ポートとコンピュータのUSBポートに接続します。カメラの電源を入れるとリムーバブルディスクとして認識され、ファイルの移動や消去、コピーやペーストすることができます。

Q：撮影中に、カメラがフリーズしボタン操作などが出来ません。

A：1. メモリカードをフォーマットすることで解消する場合があります。
2. バッテリーカバーを開け、バッテリーを取り外すことでカメラを強制的に終了させることができます。

注意：フォーマットするとメモリーカード内のデータはすべて消去されます。メモリーカード内の画像はこまめにバックアップをとることをお勧めします。

Q：文字が鮮明に写りません。

A：カメラのモードを「接写モード」に設定してください。カメラの側面に切り替えるスイッチがあり、画面上に「花」のマークが表示されます。接写機能により、15～20cmの範囲で撮影が可能です。

Q：Macシステムを使用している場合、デバイスは動作しますか？

A：Mac OS X (10.5.x以上) でリムーバブルディスクとしても動作します。

Q：フィルライトが点灯しないのはなぜですか？

A：充電が不足しています。十分な充電があるときに再度試してください。

Q：カメラの再生モードで動画を再生すると、音は出ますか？

A：動画は音声付きで保存されますが、カメラにはスピーカーが無いため音声は再生されません。スマートフォンやパソコンに取り込むと音声が出ます。

Q：カメラの充電はどのように行いますか？

A：純正のUSBケーブルを使用し、充電してください。

